視察日：令和５年10月２日

滋賀県日野町の「東桜谷おしゃべり会」を視察してきました！①

「東桜谷おしゃべり会」について①

・「東桜谷おしゃべり会」は「住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けること」を目的に集まった地元住民18名で成り立つ会です。

・18名の中には、自治会長さんや民生委員の方など、地域の役員をされている方もおられますが、皆が同じ目線で話し合いができるように、あえて役職を外して「地域住民の1人」として会に参加されています。

・毎月１回、住民の困りごとを集約し、その解決方法について話し合いを続けています。

滋賀県日野町はのどかな田園風景が続く農村地域です

「東桜谷おしゃべり会」は地域支援事業の中の生活支援体制整備事業の「協議体」です

でも「協議体」という言葉は住民にとってあまり馴染みがないので最初は仮で「おしゃべり会」と呼んでいました

結局今もそのまま「おしゃべり会」と呼んでいるんですよ

日野町社会福祉協議会
生活支援コーディネーター　橋元さん

【「東桜谷おしゃべり会」概要】

・設立：令和元年5月8日

・活動内容：「おしゃべり食堂」「おたすけカゴヤ」

・会議の開催：毎月１回

・ルール：
- 東桜谷地域全体のことを話し合いましょう
- 地域の宝物に気づき、共有しましょう
- 困りごとを抱えている誰かの声をキャッチし何ができるのかを考えましょう
- 新しく何かを始めるときは、みんなで応援しましょう

視察日：令和５年10月２日

滋賀県日野町の「東桜谷おしゃべり会」を視察してきました！②

「東桜谷おしゃべり会」について②

・地域住民が必要としていて、いますぐできることは何か。
「おしゃべり会」で検討した結果
「おしゃべり食堂」と「おたすけカゴヤ」が立ち上がりました。

・「おしゃべり食堂」は2か月に１回の昼食会、

「おたすけカゴヤ」は病院やスーパーに
行くための移動支援です。

「東桜谷おしゃべり会」の会議の様子

設立当初から会員は変わっていません

新しい会員が入ってくれると嬉しいですね

東桜谷おしゃべり会
代表　外山さん

色んな課題はありますが
無理をしてはいけない。
自分たちのできる範囲でやれることを
することにしています。

「東桜谷おしゃべり会」の課題

・草刈り、買物代行、ゴミ出しなど、まだまだ解決していない問題が沢山あります。

・会員18名について、もっと増やしたいと思っています。

視察日：令和５年10月２日

東桜谷おしゃべり会が運営している「おしゃべり食堂」について①

「おしゃべり食堂」とは・・・

・毎月公民館で開催している「認知症予防教室」に合わせて
　２か月に１回設けている昼食会です。

・「認知症予防教室」に集まった皆さんや
　教室に参加していない方どなたでも参加OKとしています。

・1人１食３００円で提供しています。

おしゃべり食堂代表
山田さん
（長年　健康推進員、調理師として活動）

ちょうどお昼に認知症予防教室が終わるので

「それなら皆でお昼ご飯を一緒に食べたらどうかな～」

と思ったのがきっかけでした

【「おしゃべり食堂」概要】

・もともと公民館事業として行われている「認知症予防教室」の
　開催日に合わせて2か月に１回の食事会を提案。

・平成30年10月より無料で食事会をスタート。

・令和元年5月に「東桜谷おしゃべり会」が設立された
　ことにより、「東桜谷おしゃべり会」の「おしゃべり食堂」
　として新たにスタート。

・令和元年5月より1人1食300円で提供。

・６名のボランティアで食事を作っています。

視察日：令和５年10月２日

東桜谷おしゃべり会が運営している「おしゃべり食堂」について②

「おしゃべり食堂」利用者の声

コロナ禍で感染症対策をした食事の様子

季節の野菜をふんだんに使い
栄養バランスを考えたメニューが並びます

なるべく薄味で柔らかくしたものも
メニューに取り入れています

お漬物も手作りしているんですよ

「美味しい美味しい」

って言ってくれるのは本当に嬉しいですね

子どもや若い方にも

気兼ねなく参加していただきたいです

おしゃべり食堂代表
山田さん

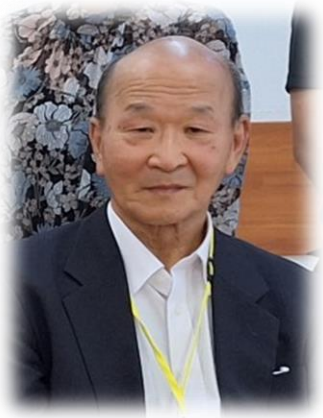
東桜谷おしゃべり会が運営している「おたすけカゴヤ」について①

「おたすけカゴヤ」とは・・・

・通院やスーパーへの買い物に行くのが難しいかたに利用していただく移動支援です。

・「おしゃべり会」の話し合いの中で、東桜谷地区は高齢者が多く、通院や買い物に不便を感じているかたが多くおられることが判明しました。

・何度も何度も、話し合いや視察や勉強会を重ね令和元年7月4日より開始しました。



おたすけカゴヤ代表
麻原さん

ドライバー以外にも

受付業務やコーディネート業務

補助金申請業務もしています

女性ドライバーの方が多いんですよ

【「おたすけカゴヤ」概要】

・送迎範囲：東桜谷地区から原則日野町内まで

・料金：片道３００円

・使用車両：運転ボランティアの自家用車

・対象者：高齢者等

・送迎日時：原則　月曜日～金曜日　AM8:00～PM5:00

補助金の種類	対象利用者	補助金額
地域支援事業 （訪問サービスD）	要支援高齢者	片道150円
町単独事業	要支援高齢者以外の高齢者等 運転ボランティア	片道100円 1人１日200円

視察日：令和５年10月２日

東桜谷おしゃべり会が運営している「おたすけカゴヤ」について②

「おたすけカゴヤ」を利用する様子

利用者の乗り降りを手伝うドライバー

車両の前後にステッカーを置いています

安全のために手すりを付けています

ドライバーの方

スーパーへ送迎する場合は

私もついでにお買い物をするので

待機時間は負担になっていません

必ず
利用者の方の「顔」をしっかりと
見るようにしています

健康面や体調面に問題ないか
常に気にしています

車内でもたくさん会話をしてくれます

やっぱり家族の話題が多いですね

おたすけカゴヤ代表
麻原さん

視察日：令和５年10月２日

東桜谷おしゃべり会が運営している「おたすけカゴヤ」について③

「おたすけカゴヤ」利用者の声

利用者の方

免許を返納したから
移動のときは
本当に助かっています

車内の雰囲気もすごく
いいです

車内で沢山お話できて楽しいです

普段から
地域の方にはお食事を
持ってきてもらったり
色々助けてもらっています

利用者の方

「おたすけカゴヤ」の課題

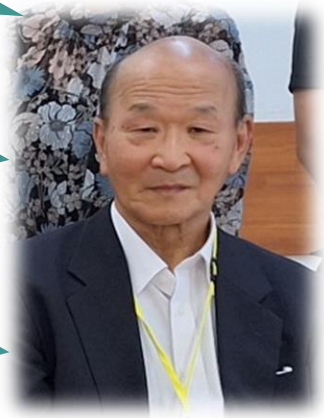
・運転ボランティアの方が
もっと増えてくれると嬉しいです。

・チラシを作って運転ボランティアを
募集しているところです。

母親を日野町に残し
ずっと大阪で仕事をしていました

退職後、母親から
「近所の人に色々世話になったんよ～」
という言葉を聞き
地域とのつながりの大切さを感じました

「自分も何か地域に貢献したい。恩返しを
したい」と考えたのが
運転手をすることになったきっかけです



おたすけカゴヤ代表
麻原さん

視察日：令和５年10月２日

滋賀県日野町の「東桜谷おしゃべり会」を視察した感想

「東桜谷おしゃべり会」について

・皆が同じ目線で話し合いができるように、あえて役職を無くして会議をされていることに工夫を感じました。

・住民は自分達ができることを検討する。社会福祉協議会は実現のために研修会の調整をする。そして町は予算化や実施マニュアル作成の提案など住民中心の活動を実現化する。このような三者の関係性が今の東桜谷おしゃべり会を作り上げているんだなと実感しました。

・おしゃべり会がこれからも継続できるように、次世代の方がどんどん入会してもらえたらいいなと思いました。

・住民、社会福祉協議会、町の三者が同じ方向を向いて活動されている様子がとても印象的で、みなさんから日野町への愛を感じました。

「おたすけカゴヤ」の活動について

・移動支援の必要性を感じてから活動開始に向けて、沢山の勉強会や視察や会議を重ね、1つ1つの不安を解消しながら立ち上げられたのがよく分かりました。

・利用者から感謝されるのが一番のやりがいだとおっしゃってるのを聞いて、素晴らしい心持ちだと思いました。

・活動をする中で、決して「焦らず、無理せず、一歩ずつ」取組む様子は、持続的な活動を見据えたスタンスでとても良い運営方法だと感銘を受けました。

「おしゃべり食堂」の活動について

・最初は1人の「ついでに皆でお昼を食べたらどうだろう」という思いから、周りの賛同のもとで事業化した素敵な活動だと思いました。

・家では簡単に作れない手の込んだお料理で、季節に合わせたメニューを毎回考えるのは大変だなと思いました。

・今は少し参加者が減ってきているそうなので、是非、地域の子供たちや若い世代のかたにも参加していただき、多世代交流の場となって欲しいと思います。

視察の最後にみんなで写真を撮りました
（東桜谷おしゃべり会、日野町社会福祉協議会、日野町、滋賀県、近畿厚生局）

作：令和５年10月　厚生労働省近畿厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課